

実技

ホステリングについて
ゲーム・歌唱・手品

講師

県教委事務局保健体育課指導主事 石井源次
県ユース・ホステルペアレント協議会長 青山雄次
参加者 19名

参加者の半数が高等学校教員であった。高等学校生徒の野外活動として、今後大いに努力されることを切望する。

10 レクリエーション指導者講習会

期日 昭和41年2月23日
会場 郡山市立赤木小学校
対象 市町村教委・公民館職員
体育指導委員
小中高校教員
スポーツ活動指導者

講師

県教委事務局保健体育課体育係長 佐々木英雄
同 指導主事 石井源次
県立郡山女子高等学校教諭 須藤八重子

内容

歌とゲーム・手品・軽スポーツ・フォークダンス
参加者 67名

1日間の内容にしては内容が多すぎた感があったが、受講者が張切つての研修で、上達も早く有意義であったとの感想が多かった。来年度も内容の充実したこの様な講習会をぜひもちたい。

11 スポーツの日の行事開催

期日 昭和40年10月2日
場所 中央会場 各出張管内1市町村を指定し、管内の中央会場としてモデル的に実施した。その他の市町村もこれに準じて体育行事をもった。

内容

フォークダンス大会、サイクリング大会、市町村民体育大会、登山、ハイキング、その他
このスポーツの日の行事は、毎年10月の第1土曜日に全国的に開催されるもので、本県としても年々開催市町村が増加していることは、スポーツの振興からして喜ばしき限りである。開催していない市町村もぜひ来年度は小規模でもよいから、地域のスポーツの振興のために開催されるよう切望する。

12 体育指導委員研修会

県内の16出張所管内ごとの連絡協議会を母体として、各管内ごとに年3回以上の研修会を開催した。

主なる内容

- 各種球技大会の開催
- スポーツの日の行事に協力
- スポーツテスト研修会
- 体育協会結成促進

- スポーツ青少年団育成強化
- 歩け歩け運動の普及
- 水泳実技と水難救助講習会
- スポーツ教室の開催
- 講習会
- 会報発行

13 青少年スポーツリーダー講習会

期日 10月11月 4日間
会場 福島（県北）、郡山（県南）、若松・喜多方・高田（会津）、平（石城）、相馬（相双）
対象

中・高校生スポーツリーダー
スポーツ少年団リーダー
一般青少年スポーツリーダー
種目と参加人員

福島	陸上競技、バレーボール、柔道、剣道	105名
郡山	器械体操、格技	109名
若松地区	陸上競技、卓球、バレーボール、バスケットボール	264名
平	陸上競技、集団体操	131名
相馬	バドミントン、バレーボール、卓球	157名
	計	766名

5地区とも盛会に開催され、リーダーの資質の向上に大きな効果があった。なお、今後は野外活動のリーダーも養成するようにしたい。

14 体育時報の発行

社会体育の振興を願い、年3回体育時報を発行した。体育指導委員1,025名、市町村教委、体育協会、事業所、高等学校、等に配付する。

31号	11月発行	2,000部
32号	1月発行	2,000部
33号	3月発行	2,000部

15 第8回福島県中学校総合体育大会

期日	種目	会場	参加人員
7月25日	第11回全日本中学校放送陸上競技大会福島県大会	郡山	1,600名
7月31日	福島県中学校水泳競技大会、兼第5回全回中学生選抜水泳競技大会予選会	郡山	250名
8月1日			
8月2日	第8回福島県中学校総合体育大会（野球外13種目）	平	2,500名
8月4日			
10月31日	同上（駅伝競走大会）	郡山	250名
2月2日	同上（スキー大会）	中ノ沢	350名
2月3日			

第7節 スポーツの振興

本県スポーツ振興のため、昭和40年度は、スポーツ人口の拡大と選手の強化に努力したが、昨年のオリンピック東京大会に本県より9名の日本代表選手が出場